

HariMaga はりまが

中播磨地域ビジョン情報誌 発行：中播磨地域ビジョン委員会



Vol.6

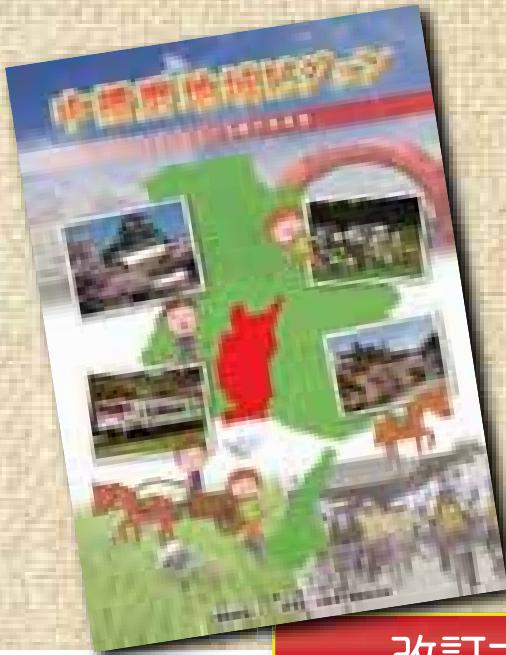


Contents

中播磨地域ビジョンを改訂！！	P.1
各グループ活動紹介	P.3
銀の馬車道特集	P.6

2012年!!
明けまして
おめでとうございます！

中播磨地域ビジョンを改訂!!



中播磨地域のめざすべき将来像を描いた「中播磨地域ビジョン」の策定から10年が経過したことから、兵庫県（中播磨県民局）および中播磨地域ビジョン委員会では、平成21年より2年間かけて、改訂版の策定に取組んできました。

平成23年3月、時代潮流や地域の変化をふまえた改訂原案をとりまとめ、7月より最終的な県民のみなさんからのご意見募集実施。30年後を展望しながら10年後の地域の夢や目標像を想定し、その実現に向けた地域づくりの取組の指針を描いた「中播磨地域ビジョン 改訂版」を10月に策定しました。

改訂されるまでの経緯



改訂版（案）の策定までの取り組み（平成21年4月～）



- ・中播磨地域ビジョン委員会点検見直し部会における審議（のべ22回）
- ・地域活動家等を対象としたアンケートの実施（有効回答数 252件）
- ・「美しい兵庫指標」県民意識調査の実施（有効回答数 1,120件）
- ・ミニフォーラム等意見交換の場の設定（のべ166件・参加者数 4,887名）
- ・地域夢会議の開催（計3回・参加者数 319名）

中播磨地域ビジョン・改訂版（案）の策定（平成23年3月）

- 7月22日～ 中播磨地域ビジョン改定案に対するパブリックコメントの実施
- 7月27日 中播磨地域夢会議
(会場：姫路労働会館)



- 8月中旬～ ビジョン委員会による改訂版取りまとめ

【パブリックコメントで頂いたご意見】

- 「銀の馬車道」は中播磨地域全体のシンボル。活動する人々の励みになるよう、具体的にシンボルプロジェクトとして、打ち出させていただきたい。
- 「希望が育つ中播磨」について、子どもが健やか、そして温かい思いやり、温かいコミュニティーなどを育てていくためには、少し視点を変えて、大人が社会マナーアップや、もう少しけじめがあるとか、日本人として誇りを持つとか、こういった視点をぜひ入れていただきたい。

中播磨地域ビジョン・改訂版の策定 (平成23年10月)



地域の“夢”

地域のすべての人々にとって分かりやすく、取り組みやすい中播磨地域づくりの指針となるよう、「4つの夢と16の目標像」を描きました。

- (1) 地域全体で子育てを支援し、子どもが健やかに育つ社会をつくろう
- (2) 温かい心や思いやり、ふるさとに誇りを持てる子どもが育つ地域をめざそう
- (3) ボランティアの輪が広がる、温かいコミュニティをつくろう
- (4) 夢を持ち、生きがいを求めることができる社会をめざそう

人の輪

希望が育つ中播磨

～子どもが元気に育つ、つながりのある地域～

安全安心中播磨

～みんなが安心して暮らせる地域～

- (1) 高齢者がいきいきと暮らせる地域をつくろう
- (2) 障がいのある人が生きがいを持って暮らせる地域をつくろう
- (3) 安心な医療ネットワークが構築され、一人ひとりが健康づくりをすすめる地域をめざそう
- (4) みんなで防災・防犯・交通安全に取り組む地域をめざそう

人の輪と地域の輪がつながる
元気な中播磨をつくろう
うつながる銀の馬車道

- (1) 地球環境を守るライフスタイルをめざそう
- (2) モノが大切にされる「循環型社会」をめざそう
- (3) 山・川・海のネットワークを大切にする地域をめざそう
- (4) 自然を生かした農林水産業と活力ある農山漁村をつくろう

地域の輪

自然豊かな中播磨

～自然環境の営みを大切にする地域～

元気交流中播磨

～にぎわいと交流の元気な地域～

- (1) 地域資源を活かし、地域間交流や国際交流を進めよう
- (2) 祭りなどの伝統的な文化とともに、新しい中播磨の魅力を発掘・発信しよう
- (3) 個性と賑わいのある快適なまちづくりをすすめよう
- (4) がんばる企業や起業家を応援し、元気な産業を育成しよう

地域の“夢”の実現に向けて ～ビジョンの実現に向けた取組や戦略～

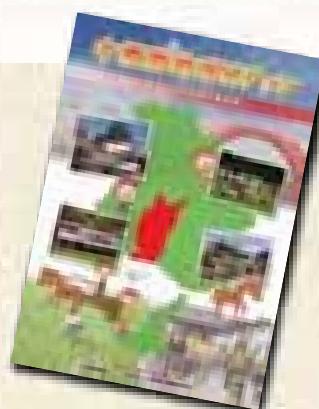
地域のみなさんが行う実践活動や連携方法を示す「県民行動プログラム」、中播磨地域における県行政の重点的な取組を定める「地域経営プログラム」に基づき、ビジョンが描いた地域の夢の実現に向けて取組を進めるとともに、これらの進捗状況を図るモノサシとして、「地域力指標」を活用していくこととしています。

もっと詳しい内容を知りたい方はコチラ！

中播磨地域ビジョンの策定

検索

http://web.pref.hyogo.jp/ch01/ch01_2_000000073.html



グループ活動レポート

各ビジョン委員グループの活動を発表します!

ゴミ減量化活動の輪を広げようグループ

国際交流フェスティバル



ご参加いただいたみなさんと

パチリ

10月23日(日) 大手前公園で行われた『第16回国際交流フェスティバル』会場にて、ゴミ分別投棄の啓発活動を実施しました。

「ペットボトルのラベルを剥がし、キャップはこのカゴへ」「残飯はこのバケツに、食器の汚れはバケツの水ですすいでください」と平成18年から来場者に呼びかけ続けて6年。スタート時はごみカゴ4分別、ごみ袋は家庭用だったのが、現在では8分類に増え、ごみ袋も指定のものに。また、ペットボトルのキャップを集めて世界の子どもたちにワクチンを届けよう!との呼びかけに応えてくれる来場者…まさに国際交流!

人さりて

チリひとつ無き

秋の空

西啓法師

B-1グランプリin姫路



11月12日(土)、13日(日) 姫路市で開催された「第6回B-1グランプリ」姫路食博会場にて、ゴミ分別投棄の啓発活動を実施しました。

5月のプレ大会はすさまじく、市長の開会宣言が終わるや、ゴミステーションには来場者が食器を捨てに殺到。食中心のイベントでの活動は初めてだったのもあり、テンテコ舞い。「来場者が家のゴミ箱に無断でゴミを捨てる」との苦情があり、訪問してゴミを回収するなど、問題は山積したが、今回の全国大会では我々のプレ大会での反省や提案をもとに見事に解決。交替で休憩もでき、イベント全体を楽しめた。50万人余の来場者の人並みに我々も「ゴミの無い街・姫路」の一翼を担えたか。

中播磨地域活動交流メッセ



11月26日(土) 神河町グリンデルホール前広場ブースにて家庭用生ごみ処理機「ばいお君エース」・「ばいお君」の実演・普及活動を実施し、生ごみみたい肥で元気野菜づくりをしよう!と呼びかけました。アンケートにて生ごみ処理に対する意識調査も行いました。

ふれあい交流の場「夢サロン」開催グループ

私たちは、世代や地域を越えた交流を通じ、親と子、地域と地域の連携を深めたい、未来を担う子どもたちが中播磨の土地や人々を愛する心を育みたいと願い、地域で活動している方々と連携して、世代を超えてふれあい・交流する場づくりを進めています。ぜひ、皆さんのご参加とご協力をお願いします。



10/1
[土]

9月17日の稻刈りが台風の影響で実施できなかったため、10月1日は、脱穀作業の予定でしたが、脱穀する稻もみがないので予定を変更し、空き缶と牛乳パックを作るサバイバルめしづくりを行いました。



うまく
炊けたね!



カレーライスにして食べました。



午後は、竹取の郷で
グラウンドゴルフをしました。

外回りの起伏の多いコースに
悪戦苦闘でしたが、楽しめました。

11/26
[土]

11月26日は、神河町にて「中播磨地域活動交流メッセ」がありました。私達のグループは「しめ縄づくりにチャレンジ!」を出展しました。大盛況にて終わりました。



しめ縄づくりの模様を
取材されました。

中播磨の高齢者健康づくりグループ



大津茂校区 **初挑戦!**

9/26
12名参加

10/5
25名参加

ペタンクとビーンボウリングの指導。
あいにく途中より雨天でした。

増位校区 **44名参加**

10/23

増位小学校にて
初挑戦!



「体力測定」と「囲碁ボール」の指導を実施。
初めての実施でしたが、楽しんで戴けたと思います。

校区老人会への「体力測定会」と「ニュースポーツの普及指導」を開始。今年も各校区の老人会単位で6種目の体力測定会を実施しております。

船津校区 50名参加

11/4

船津町
ふれあいの館にて



城南校区 19名参加

11/5

初挑戦!



勝原校区 90名参加

11/26

勝原小学校にて

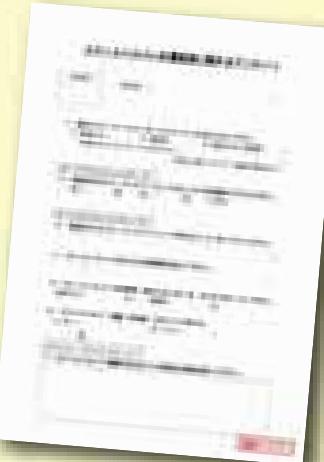
姫路市で熱心に取り組まれている
勝原校区老人会で開催させて頂きました。
何と90名の参加者で、非常に盛り上がった測定会となりました。



(H23年度の予定) H24 1/22 (日) に御国野校区(御国野小学校にて)「体力測定」実施を予定しております。

地域一体となった 防犯への取り組みグループ

地域一体となった防犯
グループでは、スクー
ルヘルパーの制度に
ついて、姫路市立小
学校69校を対象に、
各校の現状と課題の
抽出を目的とした
「スクールヘルパー
の運営等に関するア
ンケート」を11月に
実施しました。



[スクールヘルパー制度について]

平成16年度に、子どもたちが安心して学校生活
が送ることができるよう、小学校と書写養護学
校で「スクールヘルパー」制度が始まりました。
8年目を迎え、69小学校と1特別支援学校におい
て、地域の皆さんに学校安全ボランティアとし
て、学校の安全確保にご協力を頂いています。

たのしい絵マップ ~地域と施設・作業所をつなぐ~グループ

11月3日、大手前公園グリーンゾーンで開かれた第3
回ひめじ福祉まつり(※1)に参加し、「たのしい絵マ
ップ」やビジョン委員会の活動をPR。絵マップ150部
を配布しました。



ひめじ福祉まつりに参加する団体の中には絵マップ
に掲載されている施設も多数あり、授産品を販売する
ブースに絵マップを掲示したり、絵マップを使って
授産品をPRする場面も見られました。絵マップを手
渡すことで、たくさんの方々から直接意見や感想を
聞くことができました。いただいたご意見は今後の
活動に活かしていくつもりです。今後、「発達障害」
についての学習会も計画中です。

※1「ひめじ福祉まつり」はNPO法人姫路心身障害市民
懇話会主催のイベントです。

歴史街道「銀の馬車道」でつなぐ人と文化グループ

戦場カメラマン…!?

世界遺産石見銀山ツアー



龍源寺閑歩にて

～銀の馬車道を世界遺産にしようプロジェクト第1弾!!～として8月26（金）～27（土）に既に世界遺産に登録されている島根県石見銀山への見学ツアーを開催しました。

石見銀山本体は街並みも含めて世界遺産にふさわしい趣を備える地域であったことは勿論、銀の積出港であった「沖泊」や温泉津温泉の情緒あふれる温泉街などトータルな魅力を備えていました。

銀の馬車道も鉱石の道と連携して世界遺産に登録されるよう微力ながら取り組んで行きたいと思っております。

写真展～銀の馬車道ラッピング電車と水車を撮ろう～

前号でご紹介しました「銀の馬車道ラッピング電車と水車を撮ろう」写真教室の作品展を、11月20日（日）市川町文化センター【ひまわりホール】、11月26日（土）神河町グリンデルホールの2か所で行いました。どれも力作ばかりで、たくさんの方にご鑑賞・ご堪能いただきました。

平成21年から開催されております銀の馬車道ネットワーク協議会主催の「銀の馬車道フォトコンクール」に向けてもっと意欲が湧く作品展となりました。



歴史街道「銀の馬車道」でつなぐ人と文化グループ

「山・川・海」子どものための水のネットワークづくりグループ

2グループ
合同企画!!

さあ!生野へ行くの!バスツアー



ハンサキ=オオサンショウウオ
生野町ではあんこうとも
呼ばれているよ

9月4日（日）、銀の馬車道グループ&山川海グループによる2グループ合同企画【「さあ、生野へ行くの！」バスツアー】を開催しました。市川の源流である黒川ダム湖を見学し、日本ハンザキ研究所を訪れ特別天然記念物に指定されているオオサンショウウオの生態について学習しました。また生野町の銀山ゆかりの建築物を探訪し、風情漂う街並みや人のあたたかさを感じました。「市川」も「銀の馬車道」も「生野」でつながっている。共通点を通じてお互いのグループを知ることでよりお互いを高め合える旅となりました。



子育て支援、地域で大きく育てよう!!グループ

9/10
[土]

にこにこいっぱい心に残る一日をつくるために、野外活動をし、力いっぱい楽しんでもらい、その中で周りの人の良さを見つけ、協力・助け合いの出来る心を強くする事を目標としアメニティーホーム広畠学園にて子育て支援イベントを実施しました。



中播磨地域ビジョン委員会では、「人の輪と地域の輪がつながる元気な中播磨をつくりう～つなぐ・つながる銀の馬車道～」を改訂版中播磨地域ビジョンのテーマとしています。

Hari Maga 5号からの連続企画で、中播磨地域を縦につなぐ『銀の馬車道』沿線にあるおすすめスポットを紹介していきます。第2弾は、市川町と福崎町を紹介します！

市川町ってこんな町！

市川町は、兵庫県のほぼ中央に位置するまちです。町内には、交流拠点として「かぶとむしどーむ」などのユニークな施設がある「リフレッシュパーク市川」や『羅生門』、『七人の侍』などの映画作品のシナリオが展示されている「橋本忍記念館」を併設した「市川町文化センター」など、みどころ満載のまちです。



大ヒノキの上で



大ヒノキ跡

今回は、古くから播磨富士の名で知られている笠形山の山麓にある、笠形神社を訪ねました。平成の大修理が進む姫路城では、半世紀前の解体修理の際、ここに植わっていた大ヒノキが西心柱（しんばしら）に使われました。現在は、「姫路城心柱之跡」と刻まれた方形の石碑を見ることができます。来年3月には、大ヒノキの原寸大切り株模型が設置されるそうです。見所が、また一つ増えるのが今から楽しみです。



笠形神社

番外編！

播但連絡道路編【市川サービスエリア（北行き）】

播但連絡道路 市川サービスエリア（北行き）では、銀の馬車道の説明パネルやチラシのほか、銀の延べ棒や鉱石の展示などを行っています。サービスエリア内売店では、銀の馬車道グッズの販売もしています。また、レストランでは、地元食材を使った銀馬車メニューもいただけます。



銀馬車グッズ



展示コーナー

福崎町ってこんな町！

福崎町は、昭和31年5月3日、田原村、八千種村、旧福崎町の1町2村が合併して誕生しました。

日本民俗学の父、柳田國男が生まれ“民俗学のふるさと”として知られる福崎町は、清流市川にはぐくまれ、豊かな風土と歴史を背景に、多くの偉人を生んだ学問・芸術文化のふるさとです。



もちむぎ麺

もちむぎを使ったおいしいものがたくさんあるよ！



もちむぎのやかた（外観）



もちむぎのやかた（内観）

福崎町では、もちむぎのやかたを訪ねました。もちむぎは福崎周辺で古くから栽培され団子として食されていました。

β -グルカン・高タンパク・高ミネラル等その栄養価の高さが改めて見直され「もちむぎ麺」と姿をかえ、美味名物・健康食品として全国へ名を広めています。

館内では、もちむぎ麺の製造工程を見学でき、特産品を展示・販売もしています。

豆知識

もちむぎは、植物繊維のひとつである β -グルカンを多く含んでいるため、コレステロールを低下させる働きがあり、アメリカ・カナダ・オーストラリア等で健康食品として注目され、育成や栽培も始まっています。



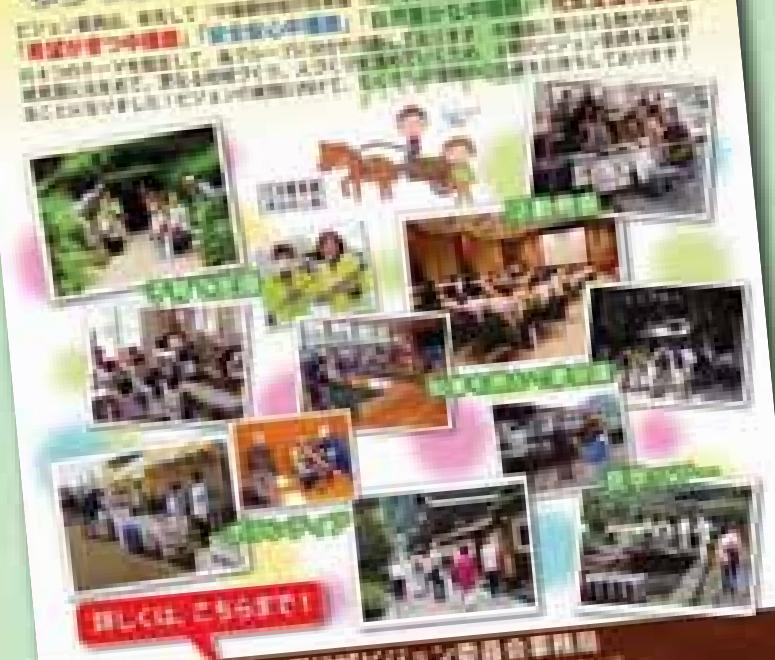
次回予告

銀の馬車道連続企画 最終回は…
「姫路市」の紹介です！お楽しみに★

第6期

中播磨を盛り上げよう!!

地域ビジョン委員会を 募集します!!



詳しくは、こちらまで！

第6期 中播磨地域ビジョン委員会を 募集します!!

ビジョン委員は、率先して「中播磨地域の将来像（ビジョン）」の実現に向けて、

- 「希望が育つ中播磨」
- 「安全安心中播磨」
- 「自然豊かな中播磨」
- 「元気交流中播磨」の

4つのテーマを設定して、各グループに分かれ活動しております。中播磨に散らばる魅力的な地域資源に光をあて、更なる地域づくり、人づくりを進めていくため、第6期のビジョン委員を募集することになりました！たくさんの皆様のご応募をお待ちしております！

詳しくは、事務局まで



銀の馬車道フォトコンクール 作品募集!!

銀の馬車道の沿線風景やラッピング電車・バスを写したもので、晩秋から冬の季節をイメージできる作品を募集します。（自作品で未発表のものに限ります）

応募締切：平成24年1月31日（火）

賞：金賞 1点（賞状・楯・賞金5万円） 銀賞 2点（賞状・楯・賞金1万円） 佳作 数点（賞状・賞金5千円）

発表：平成24年2月下旬（予定）

【問い合わせ先】銀の馬車道ネットワーク協議会事務局
TEL:(079) 281-9059 HP:<http://www.gin-basha.jp/>



はばタンクイズ

今回のHariMagaでも、兵庫県のマスコット「はばタン」が大活躍してくれています。各特集ページにイラストや着ぐるみで登場してくれていますが、さて全ページで（表紙は除く）はばタンは何ヶ所登場しているでしょう！？ 答えは、次号にて！

情報誌に対するご意見ご感想などのご連絡先

中播磨地域ビジョン委員会事務局

〒670-0947 姫路市北条1-98

兵庫県中播磨県民局 県民室ビジョン担当
電話(079)281-9053 FAX(079)281-3015
nkharamaken@hyogo.lg.jp